

DIAMOND 金剛小通信 6月

委員会活動

6月2日（火）に開催、組織づくりがあり、10人の委員長【運営：田上結那（ゆな）、企画：村仲佑太（ゆうた）、体育：久保田陸斗（りくと）、図書：山本華恋（かれん）、放送：喜友名桜（さくら）、給食：植田花音（かのん）、栽培美化：相藤悠慎（ゆうま）、保健：緒方結菜（ゆな）、広報掲示：小林ユキア、生活安全：澤田大智（だいち）、敬称略】が決定しました。全校集会はできないので、委嘱状交付式を9日（火）（村仲君には10日）に校長室で行いました。良き伝統を受け継ぎ、新しい伝統を創っていく本校のリーダーです。「みんなで力を合わせて日本一の学校を創りたいと思っている。何をすればいいか、アイデアを出して欲しい。活躍して欲しい。誰に遠慮することもない。君たちがリーダーだ！」という話をしました。

仕事というのは必ず誰かの役に立っていて、自分も誰かのおかげで安心して暮らしているのですから、一人一人が頑張れば頑張った分だけ、みんなが暮らしやすくなるのです。

委員長を中心に、各委員会は子供ならではの発想を生かし、「村興し・町興し感覚」で創意工夫して、金剛小学校をよりいっそう活性化させてほしいと思っています。

心のきずなを深める月間

6月は『心のきずなを深める月間』です。子供たちがいじめや不登校のない安心できる学校生活を送れるように、この機会を利用して自分や友達のよさをみつめる活動を通して、自他の命を大切にしようとする気持ちを高めることをめざして、金剛小学校でも様々な取組をしてみたいです。

心ないいじめを受けてしまった子が、「誰にも相談できない」という状況だけは絶対に避けなければなりません。学校では担任以外にも必ず誰かに話せるようにします。お家でも、どうか、お子様のご様子に気を配られ、話しやすい雰囲気と時間を作ってあげてください。そして、ご不安なことはどうぞ遠慮なく、いつでも学校までご相談ください。

安全な登下校

6月11日（木）、大雨と共に八代市を含む九州北部地方が梅雨入りしました。これからも、子供たちの登下校の時間帯に暴風雨になってしまうこともあるでしょう。風がとても強いとき、傘はかえって危険な場合があります。いくら差し方を工夫しても、ぬれたり傘が壊れたり、傘に引っ張られて車道に飛び出してしまうたり、傘が飛んでいって交通事故を誘発したりなど様々な危険が考えられます。よろしければ、雨合羽（レインコート）のご準備をお願いします。大変ですが、『雨の日の歩き方』も練習しておかないと自分の身を守ることはできません。危険予測することができないのが子供というものです。また、ランドセルの中の大切な教科書やノートを濡らしてしまう子もいるでしょう。身を守ると共に自分の大事なものをを守る工夫も必要です。お家でもいろいろ想定されてのご指導をよろしくお願いいたします。

7/1（水）に引き渡しの訓練を行う予定ですが、それ以前や、あるいは学校から引き渡しの連絡はないけれども、危険だと判断されて自動車でお迎えに来られる場合は、徒歩で下校している子供の安全確保を最優先にお考えになってください。お願いいたします。